Creative Enzymes®

ネイティブフラボバクテリウム・ヘパリナム ヘパリナーゼ III

Cat. No. NATE-0340

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ヘパリン硫酸プロテオグリカンを主な基質として認識するヘパリン分解ライアー。酵素学において、ヘパリン硫酸ライアー（EC 4.2.2.8）は、化学反□を触媒する酵素である：硫酸の除去；N-アセチル-D-グルコサミンとウロン酸の間の結合に作用するようである。生成物は不飽和糖である。この酵素はライアーのファミリーに属し、特に多糖類に作用する炭素-酸素ライアーに分類される。
別名	EC 4.2.2.8; ヘパリナーゼ III; 37290-86-1; ヘパリン硫酸エリミナーゼ; ヘパリチン硫酸リアーゼ; ヘパリチナーゼ I; ヘパリチナーゼ II; ヘパリン硫酸リアーゼ

製品情報

由来	フラボバクテリウム・ヘパリナム
***EC*番号**	EC 4.2.2.8
***CAS*登□番号**	37290-86-1
分子量	分子量 70.8 kDa
活性	> 100 ユニット/mg タンパク質（酵素 + BSA）
単位定義	1国際単位（IU）は、25°CおよびpH 7.0で、豚の腸粘膜ヘパリンから1分あたり1.0μmoleの不飽和オリゴ糖を放出する酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法	−20°C